



◆ 松永 民夫 議員

大型商業施設誘致の今後は

町長

県企業誘致課と連携を図る

令和4年11月まで工期の延長がされた。その後、当初の事業計画の変更があり、用地買収しての開発の申し出があった。

問 スーパーサンシ
より当初の事業計画変更、当該用地の買収計画の申し出があったが、町としての対応は。

問 スーパーサンシ
が撤退となった場合、養老町として土地開発公社等での企業誘致の考えは。

答 町としても開発計画は企業誘致の観点からも重要事項と捉えている。スーパーサンシより用途変更等、新たな事業計画の申し出があれば、より良い形で実行していけるよう指導していく。

答 現状のままでは厳しいと考える。利便性のある用地であるので、地権者の皆様また企業の協力を得て、岐阜県企業誘致課とも連携を図り努力していく。

問 当該用地の管理責任はどこか。

答 取り下げの申請がない限り令和4年11月まで管理責任はスーパーサンシにある。



大型商業施設の予定用地（瑞穂地内）

遊休施設の現状と今後は

町長

個別施設計画を策定し検討

地域福祉センターは平成18年度での町の業務は終了。旧池辺町民体育館は平成27年度で閉館。池辺幼稚園も平成30年度で閉園した。

問 遊休施設の現状は何件で、年間の維持管理費は。

答 令和2年4月現在で、旧上多度自治会館、旧上多度公民館、めぐみ集会所、泉町集会所、地域福祉センター、旧上多度こども園、旧船附こども園、旧養老こども園東園舎、池辺幼稚園、石畑教職員住宅、旧池辺町民体育館の11施設。年間の維持管理費は61万3千円。

問 各遊休施設の再利用等の計画は。

答 養老町公共施設等総合計画において方針を出している。個別には所管部署において施設計画を策定し、検討していく。



旧池辺町民体育館

問 旧池辺体育館は平成28年度に解体設計がされ今年度解体予算が計上されたが入札不調となった。また跡地利用は。

答 来年度に向け設計内容を見直している。用地の活用は地元の要望等を勘案し、有効活用を検討していく。

議会改革 特別委員会 PTAと交流会 ワークショップ報告

令和2年11月30日
午後7時30分より
養老町役場4階大会議室にて開催

議会改革特別委員会では、町内の各団体の皆さんにご意見を伺う会を開催しています。

今回は、町内各小中学校のPTA役員の方にご参加いただきました。

1人または2人の議員が入った4、5人のグループで5班に分かれ、テーマに沿った意見を出し合う、ワークショップ形式で行いました。小中学生の親御さんにとって、大変出にくい時間帯でしたが、活発なご意見が相次ぎ、大変有意義な時間となりました。ご協力ありがとうございました。



A班テーマ
「PTA（学校・子どもたち）の現状と課題について」

- ・コロナ禍で、PTA活動ができない
- ・学校の休校が長く、対人関係・学力などが不安
- ・これを機会に行事の見直しを（役員担い手減少）
- ・学校施設・設備等老朽化・ICT化の遅れ

B班テーマ
「議会への具体的な要望や評価について」

- ・子育ての助成
- ・ICT理念の整備
- ・少人数学級、支援員の増員
- ・高校3年生までの医療費の無料化
- ・中学生ヘルメットの全額助成

C班テーマ
「コロナ禍でのPTAの不安や対策について」

- ・PTA委員会・行事の縮小化
- ・動画配信の充実・Web会議
- ・教員の負担増の解決
- ・陽性感染の対応。学級・学校クラスターやメンタルケアの対応
- ・子どもの心身成長への不安



E班テーマ
「その他」

- ・医療費免除を18歳までにしてほしい
- ・コロナ禍ではあるが、親子の会話を大切にしている
- ・PTAへの参加は少子化で親の人数も減少し、なかなか難しい
- ・燃えるゴミ回収日の月曜日は祝日が多いので、振替回収してほしい

49の貴重なご意見が寄せられました。紙面の都合上割愛させていただきました。全てのご意見に寄り添い、関係機関と共に前に進めます。（委員長）

D班テーマ
「PTAを活性化するための取り組みについて」

- ・少子化時代に合ったPTA役員選出の見直し
- ・会議内容・時間の簡素化
- ・PTA活動を文字から動画へ
- ・多くの会員参加への工夫
- ・情報モラル講座
- ・校外研修（ビュティールヘルヴィス、プリザーブドフラワーなど）

議会改革特別委員会

委員長…水谷久美子
副委員長…田中敏弘
委員…早崎百合子
岩永義仁
小寺光信
清水由美子
議長…吉田太郎
副議長…北倉義博